

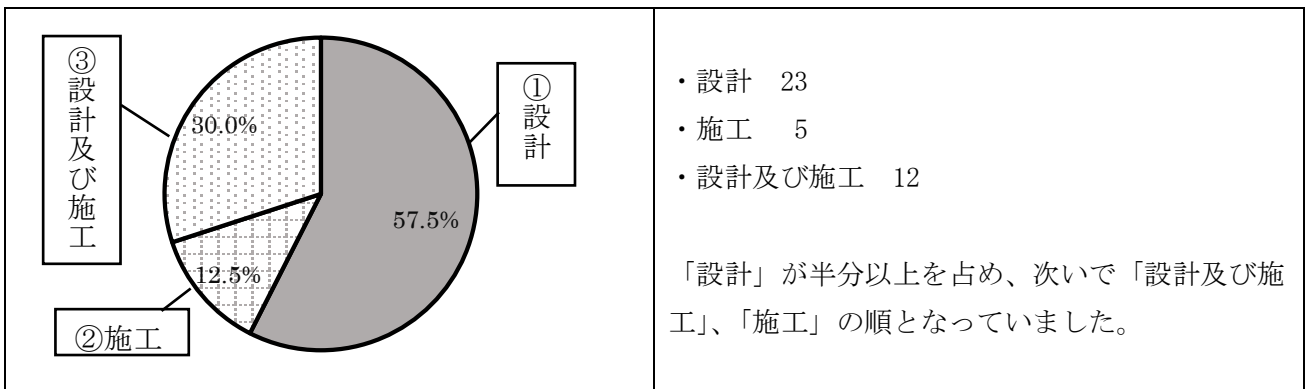
「住宅における省エネ対策等の現状に関するアンケート」集計結果

川口市内における省エネ住宅に関する設計・施工の現状把握を通して、今後さらに住宅の省エネ対策を推進していくため、本調査を実施しました。

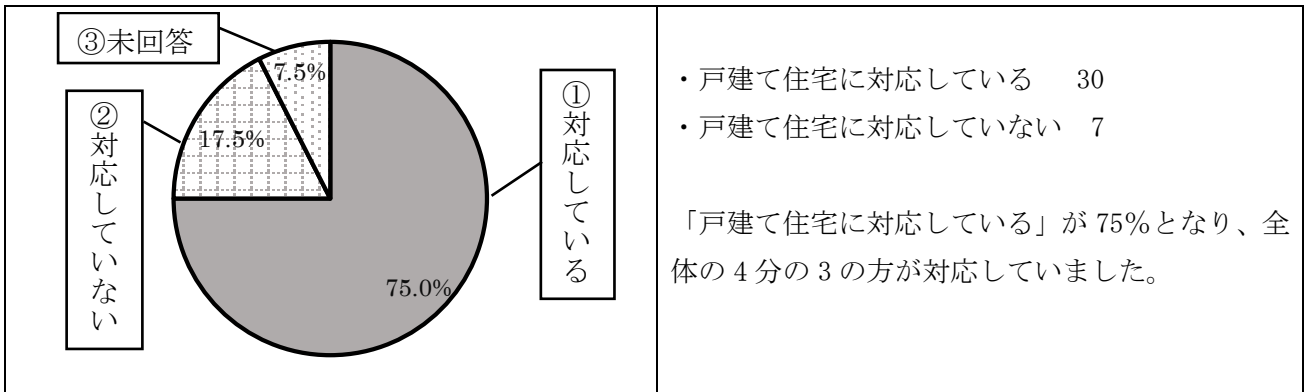
- ・対象：149名
(内訳 埼玉県建築士事務所協会川口支部会員 53名、埼玉県建築士会川口支部会員 96名)
- ・回答：38名 (26%)
- ・調査時期：2015年1月

問1. 御社の業務内容について項目ごとに回答願います。

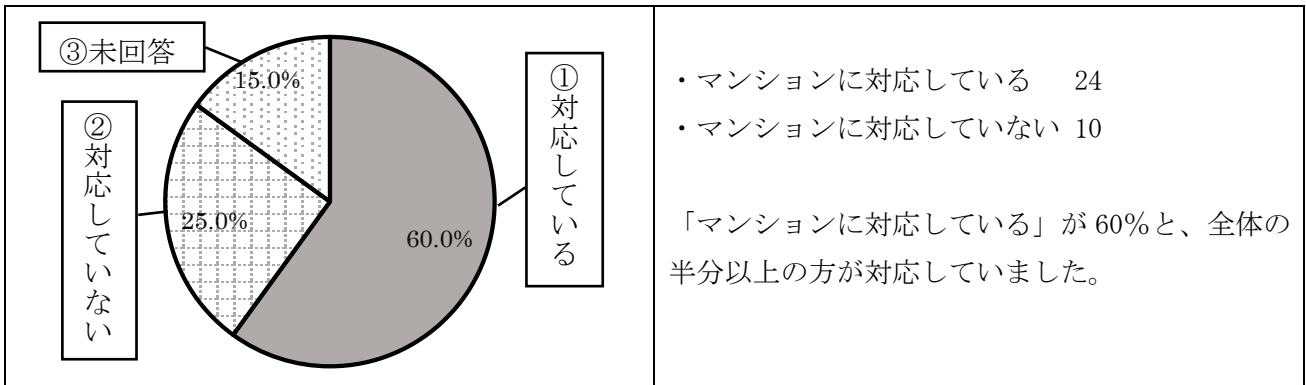
【業種種別】 ①設計 ②施工 ③設計及び施工



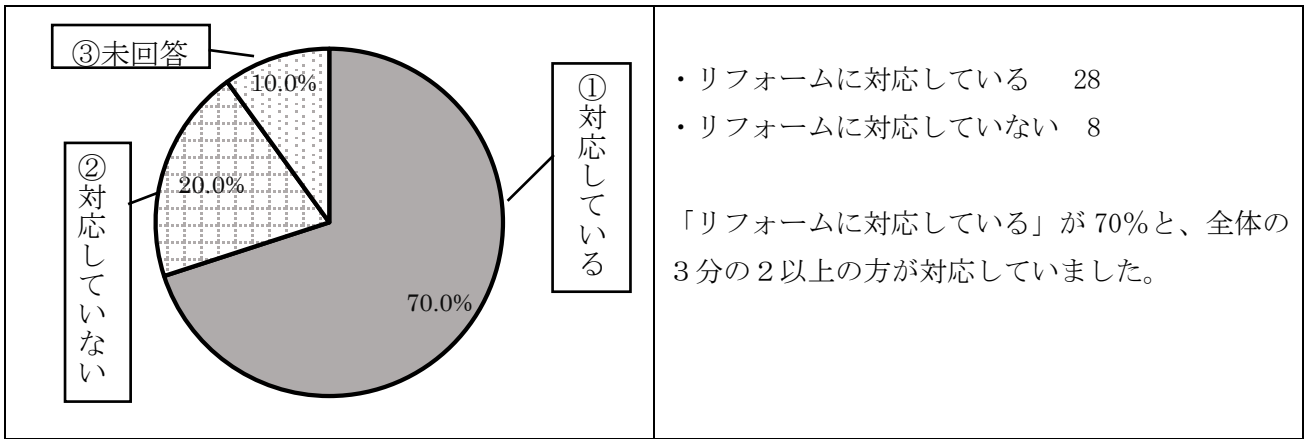
【戸建て住宅】 ①対応している ②対応していない



【マンション】 ①対応している ②対応していない

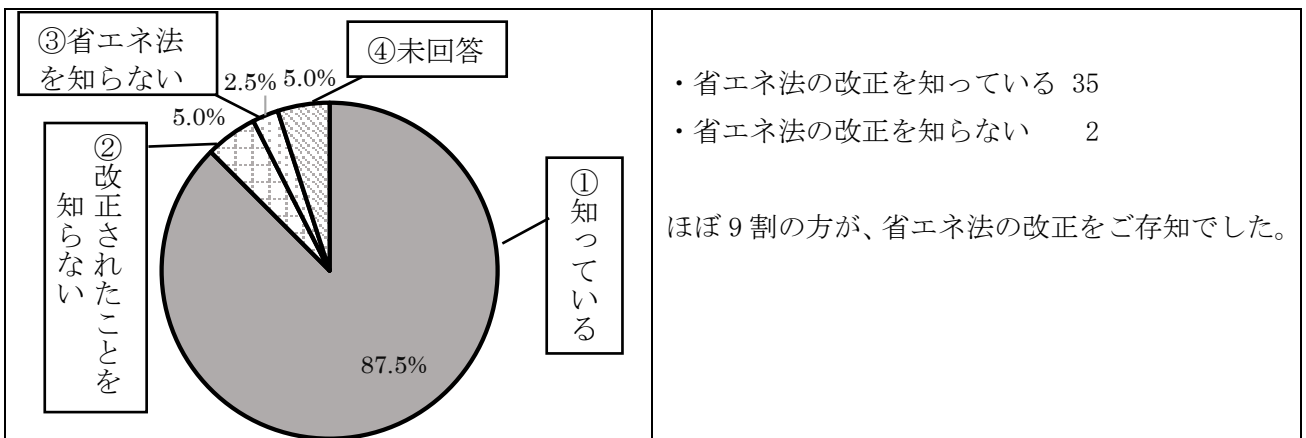


【リフォーム】①対応している ②対応していない



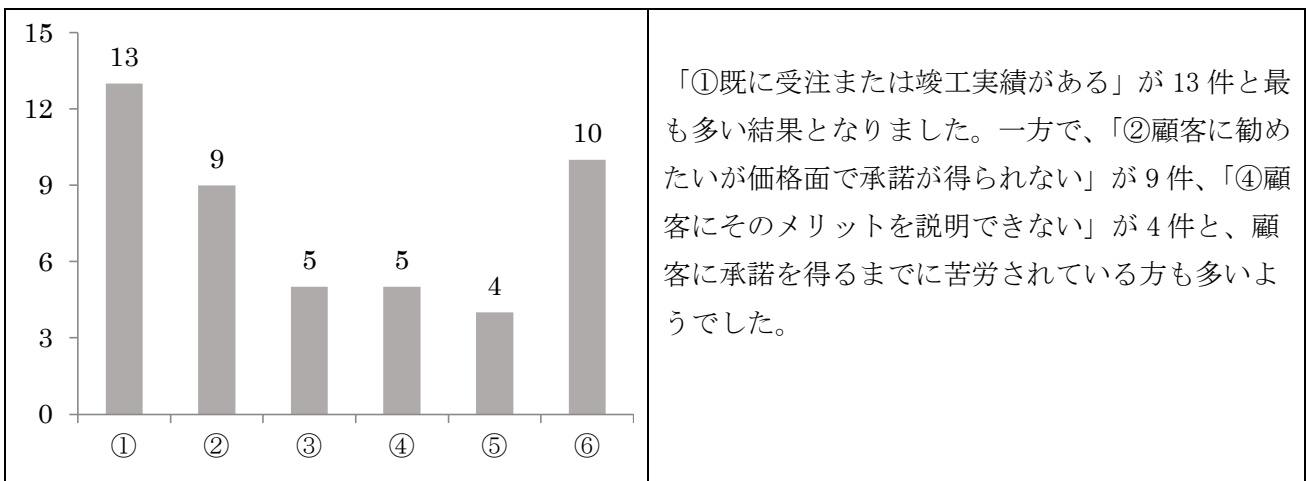
問2. 省エネ法が平成25年に改正となっていることをご存知ですか。

- ①知っている ②改正されたことを知らない ③省エネ法を知らない



問3. 省エネ住宅（平成25年省エネ基準適合の住宅）についてどの様にお考えですか。（複数回答可）

- ①既に受注または竣工実績がある ②顧客に勧めたいが価格面で承諾が得られない
 ③顧客に勧めたいが技術がなく対応できない
 ④省エネ住宅を設計または施工する技術はあるが、顧客にそのメリットを説明できない
 ⑤当面对応する予定はない ⑥その他

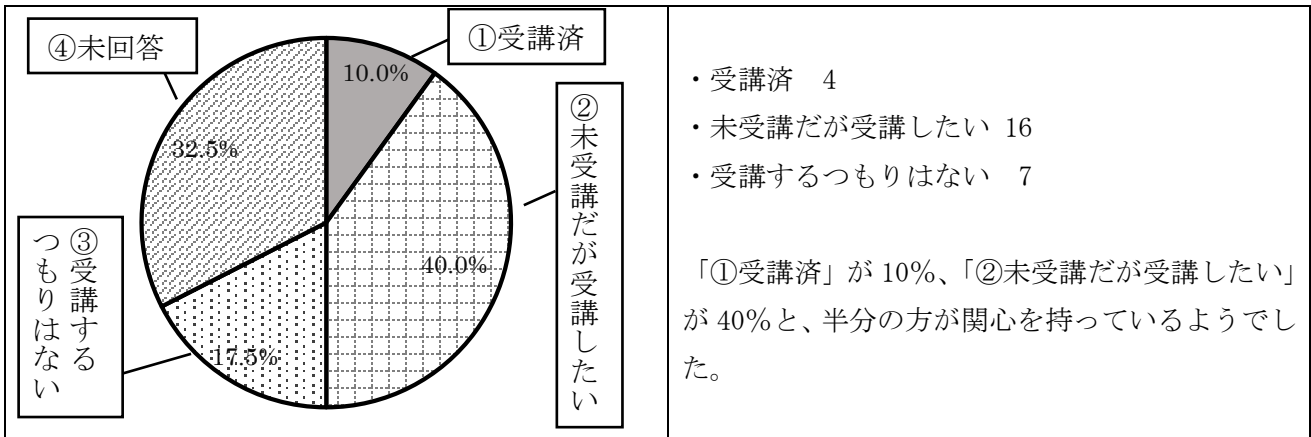


⑥その他コメント

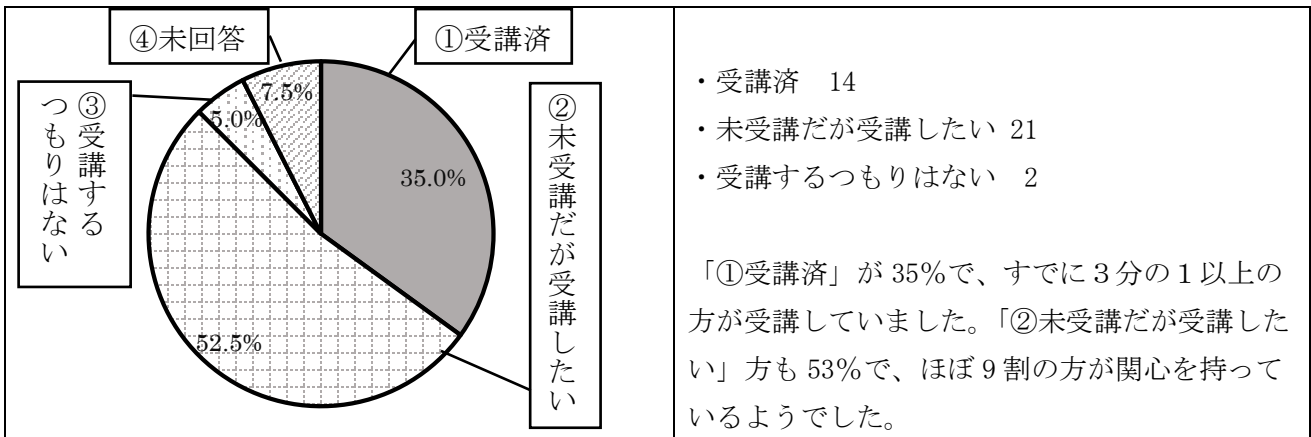
- ・H27.4～対応予定
- ・今年から対応
- ・今後対応していきたいと思っている
- ・施主の要望に応じて対応予定（講習会受講多め）
- ・リフォームで、この基準にどこまで対応できるか極めてみたい
- ・顧客側の理解、情報が足りないと感じる
- ・対応ソフトも導入し積極的に省エネ設計に対応出来るように準備
- ・弊社は基礎工事の専門業者なので興味はあるが直接仕事としての関係性はない

問4. 国土交通省補助事業として住宅省エネルギー技術者講習会が全国各地で平成24年度から開催されています。この講習会について伺います。

【施工者向け講習】 ①受講済 ②未受講だが受講したい ③受講するつもりはない



【設計者向け講習】 ①受講済 ②未受講だが受講したい ③受講するつもりはない



その他、ご意見・ご感想がありましたらご記入ください。

- ・1/22の講習会を受講予定です
- ・顧客の要望に応えられるようにしたいと思います
- ・建築士会川口支部所属の会員の中でも、省エネについてはとても関心を持っています。密に情報交換ができればよいと思っています
- ・省エネ住宅の詳しい内容を把握できていませんのでこれから確認して進めていきたいと思っています
- ・住宅のゼロエネルギー化推進事業宅2棟採択済みです
- ・まだまだ未受講者（施工者、設計者共に）が多く、認知度が低いと思われます。H27年4月1日以降から300㎡以上の建物に適合義務化になりますので、状況を見守っていきたいと思っています
- ・いい設計者といい施工者の組み合わせ以外はリスクが大きいと思います。いい施工者がいない時にも足元をすくわれないように設計者も、施工者向け講習をうけるべき。現在、温熱と相性の悪い耐震補強の現場で、どこまで温熱対策ができるか、検証中です。耐震も温熱もリスクを取ってやる仕事です。耐震は地震がくるまでバレないが、温熱は1～2年で効果が出るので、楽しみです
- ・業態として住宅関係に関与しておりませんので、省エネ住宅を導入する予定はございません